

丸型タイプ

MHT-60R ●質量 4.5kg

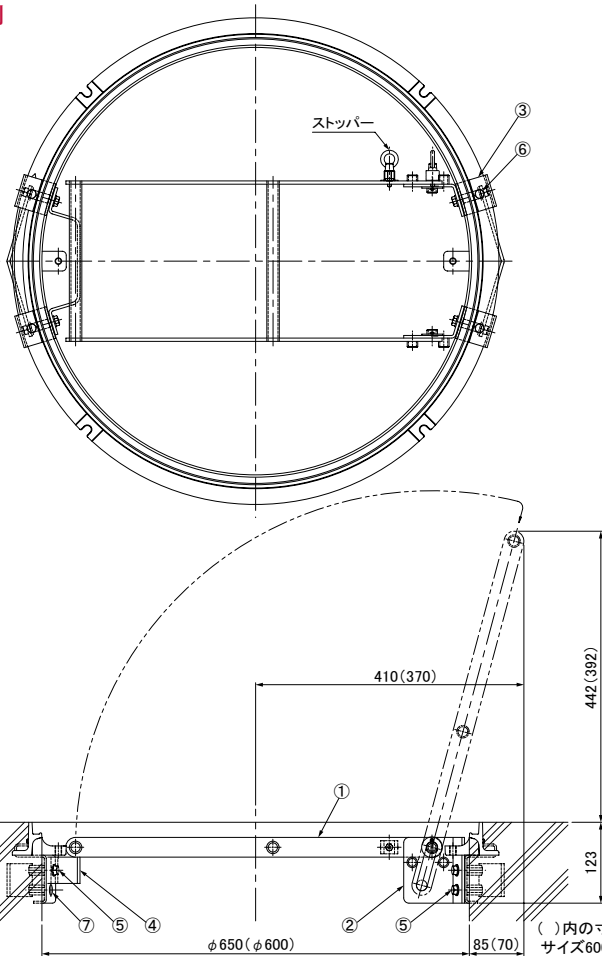
MHT-65R ●質量 4.7kg

マンホール枠取付タラップセット例

※マンホール受枠は別途となります。



●施工例



●施工上の注意点

- 埋込ブラケットは、六角ボルトにて確実にマンホール枠に取り付けてください。
- マンホール枠は、床スラブに確実に打設してください。
- 埋込ブラケットには養生テープが貼ってありますが、剥がさず打設してください。
- 壁際に設置する場合は、施工例に従い、タラップの張り出し寸法と握り代を確保してください。
- タラップ取付時は落下の危険が生じますので、十分に気をつけてください。
また、周囲への注意も促してください。
- タラップ取付時は、養生用皿小ねじ、六角ボルトの階下への落下に十分注意してください。

●使用上の注意点

- 万が一の落下を防げる程度の機能がありますが、落下防止網ではありませんので、蓋の開閉には十分気をつけてください。
- 人が乗っても大丈夫な強度(安全荷重100kg)がありますが、危険ですので乗らないでください。
- タラップは支持軸にて回転させ、ガイド孔下方にスライドさせてセットしますが、この際、ストッパーの「カチッ」という音と「ロック」したことを確認してください。
- 支持ブラケットおよび受金物が張り出していますので、上り下りの際は十分に気をつけてください。
- 用途以外でのご使用はしないでください。

●製品紹介

通常施工のマンホールは勿論のこと、床スラブが厚く階下のタラップまでの距離が離れている場合など、つかまるところが無いと大変不安定な姿勢での上り下りを余儀なくされ、手が滑りやすいこともあり、危険さえも伴っておりました。
そこで、一般マンホール枠(MSA, MCA-RL600, MCA-RL650)に取り付けられ、安全な姿勢で上り下りができる、ストッパーを装備した収納式のタラップ(把手)を開発しました。

●特長

1. 簡単操作でしっかり固定できる、ストッパー付2段横棧構造。
2. タラップ(把手)は長めに設定し、安全な姿勢での上り下りができます。
3. 打込型枠が使用でき、同時打設ができます。

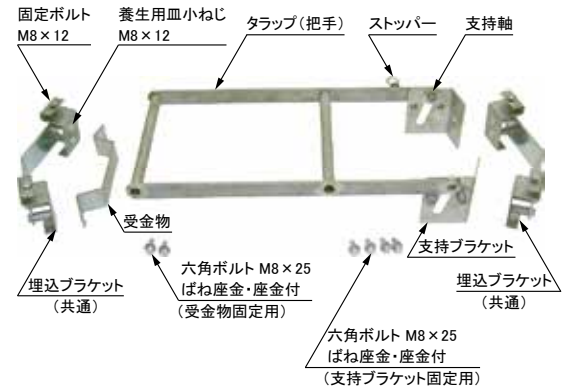
(マンホールカバー用打込型枠

MK3-Hを使用して打込み施工を行うと、コンクリート面に確実に埋込ブラケットが打設できます)



4. 材質はSUS304を使用しており、腐食の心配が少ない。

●タラップ(把手)構成部品



●部品表

No.	部品名	材質	備考	
①	タラップ(把手)	SUS304	-	
②	支持ブラケット			
③	埋込ブラケット			
④	受金物			
⑤	六角ボルト(ばね座金・座金付)			6-M8×25
⑥	六角ボルト			4-M8×12
⑦	皿小ねじ			8-M8×12

- ❖ ①タラップ(把手)と支持ブラケットは工場組立て
- ❖ ③埋込ブラケットをつなぐ連結プレートは工場組立て材質はSEHC

●標準適用マンホールカバー

MHT-60R

- MSA-RL(600) 2-1-66ページ
- MCA-RL, MCA-RL-20(600) 2-1-66ページ

MHT-65R

- MCA-RL, MCA-RL-20(650) 2-1-67ページ
- MCA-R, MCA-R-20(650) 2-1-70ページ



打設前の準備



- 1 埋込ブラケットの取付。
(支持ブラケット用と受金物用は共通)



- 2 蓋締付ボルトが中心になるように受枠にセットし、ブラケット固定ボルト (M8×12) で締め付け固定します。

打設後の部品取付手順



- 1 受金物用の上部2本の養生用皿小ねじ (M8×12) を外します。



- 2 受金物を六角ボルト (M8×25 ばね座金・座金付) にて締め付け固定します。



- 3 支持ブラケット用の養生用皿小ねじ (M8×12, 4本) を外します。



- 4 タラップの支持ブラケットを埋込ブラケットに合せ、六角ボルト (M8×25 ばね座金・座金付) にて締め付け固定します。

打設後の部品取付手順



- 5 取付完了。

操作手順



- 1 初動状態。



- 2 支持軸にて回転後、斜めガイド孔に沿って下方にスライドさせてストッパーの「カチッ」と言う音を確認してセット完了。



- 3 使用後はタラップ左下のストッパーのアイナットを引き、ロックを解除した状態で、タラップを斜めガイド孔に沿って引き上げてください。



- 4 引き上げた状態で、支持軸にて回転させ、タラップを水平に戻してください。



- 5 収納状態。
この状態で蓋をかぶせ、締め付けボルトにて蓋を締め付けてください。